

◎石田氏の略歴

石田一雄氏(昭和38年生まれ 55歳)は、常願寺川沿岸用水利地改良区連合が管理する横江頭首工・両岸分水工・左岸連絡水路橋等の操作管理を、平成18年から13年間にわたり、昼夜を問わず適切に実施しています。

じょうがんじがわえんがんようすい



◎石田氏の主な活動

横江頭首工は、昭和27年に常願寺川流域の用水合口化事業によりできた施設で、現施設は平成20年に更新され、富山市、立山町、舟橋村の約8,000haの農業用水のほか、発電や上水道用水に利用されています。

土地改良区が操作管理する取水施設としては県内最大規模であり、その実務責任を担っています。

管理施設として頭首工及び分水工等の35門のゲート設備があり、管理事務所操作室において監視カメラや操作ボタンを駆使して遠方監視制御しています。洪水時等には夜間や休日も対応し、関係機関等と常に連絡を取りながら、安定的な水量確保だけでなく、河川災害の防止等にも貢献しています。

施設の日常点検や草刈り等の管理作業のほか、頭首工には毎年多くの小学生や地域団体等が見学に訪れ、積極的に説明役も務めています。

